

まちの大清掃
4月11日(月)から町内一斉のクリーン運動が行われ、小中学校の児童・生徒の皆さんと地域の方々が一緒になって、地域の美化のためにごみ拾い活動を行いました。

4月16日(土)には、町内の企業・団体の方々と役場職員が一緒になって「クリーン作戦」が行われ、鶴寿橋たもとの河川敷と鶴寿橋からつがる市まで続く約4kmの農免道路のごみを拾い、2時間で約1トンにも及ぶごみを収集しました。

→子どもたちに分別を教えながらごみ拾いが行われていた梅沢小クリーン運動(沖地区)

- ①梅沢小クリーン運動(横濱地区)
- ②治道のごみをくまなく収集する職員たち(クリーン作戦)
- ③下校時に行われた鶴田小クリーン運動
- ④企業の方々も家族で河川敷を清掃(クリーン作戦)
- ⑤全校生徒が参加して町内を清掃(鶴田高校クリーン運動)



鶴田町 クリーン運動

— 地域がきれいに
そして元気に —

アースデイ2011鶴田

4月16日(土)、クリーン作戦に併せて国際交流会館では「アースデイ2011鶴田」が、児童および中高のジュニアリーダー30人が参加して開催されました。

今回のアースデイは、国際交流員のエマ・セイヤーズさん、アレックス・ロザウスキさんが中心になって企画し、ペットボトルを使ったオリジナル宇宙船づくりに挑戦しました。

また、会場では映画「ウォーリー」の上映やフェイスペインティングなどが行われ、自然に優しく楽しいひとときを参加者たちは過ごしました。



① 今回のアースデイを企画した町国際交流員のエマさん(中右)とアレックスさん(右)
 ② フェイスペインティングを楽しむ参加者
 ③ 子どもたちに宇宙船の作り方をアドバイスするジュニアリーダー
 ④ 最後は参加者全員で記念撮影



きれいにするだけでは
ないクリーン運動!!

梅沢地区では、小学校のクリーン運動に併せて地域の方々が一緒に参加して地区のゴミ拾いを行い、年配の方が小学生にゴミの分別を教えながら道路沿いにあるゴミをひとつ残らず拾いきれいにしました。

クリーン運動は、まちをた

だきれいにするだけの運動ではありません。学校や地域のコミユニケーションの場でもありません。普段はあまり会話することのない地域の方と、一緒に活動することによって会話が生まれ、そこに人と人とのつながりが生まれます。このつながりこそが地域を結束し、元気にする源なのです。

震災後、また見直されている地域の力、このクリーン運動をきっかけに、思いやりのある元気な地域を目指して頑張ってくださいませ。



アースデイとは…1970年アメリカ合衆国ウィスコンシン州選出のG・ネルソン上院議員が、4月22日の「地球の日」としてと宣言、アースデイが誕生しました。ネルソン氏は、学生運動・市民運動がさかんな時代に、アースデイを通して、環境のかけがえの問題に対して人びとに関心をもちてもらおうと考え、それは当時全米学生自治会長をしていたデニス・ヘイズ氏による、全米への呼びかけへとつながりました。そうして、1970年の最初のアースデイは、延べ2000万人以上の人が何らかの形で、地球への関心を表現するアメリカ史上最大のユニークで多様なイベントとなりました。アースデイには、代表も規則もありません。だれもが自由にその人の方法で、地球環境を守る意思表示をする国際連帯行動です。

すべての人が、同じ輪の上で自由に起こせる、世界初でおそらく唯一のアクションがアースデイです。あなたもぜひ、自分と地球とそこに住むたくまさんの生命と対話するアースデイ・アクションを起こして大きな輪をつくりましょ。